



平成25年度 市長施政方針



市長 島村 穰

「住み続けたい」と 実感できる上尾に

⇒秘書室 (☎775-3849・FAX775-9861)

昨年末に行われた衆議院議員総選挙により、政権交代がなされましたが、安倍首相が唱える「アベノミクス」をきっかけに、円安が進み、輸出企業の業績は押し上げられました。また日経平均株価の上昇により、日本経済は少しずつではありますが、潤いを取り戻しつつあります。

長引く景気低迷と急速な超高齢社会の到来により、地方自治体では引き続き厳しい財政状況が続いています。また社会保障と税の一体改革の中身や、国の行政改革もたらず地方への波及、さらには地方財政対策の動向などにも、いまだ多くの課題が残されている状況にあります。

政府が発表した「月例経済報告」の景気判断は、昨年8月から11月にリーマンショック後以来の4カ月連続の引き下げとなり、景気後退局面に入ったとの見方が強まっています。しかし昨年末にかけて自動車生産や個人消費に底打ちの兆しが見え始めたことから、1月の「月例経済報告」の景気判断は上方修正され、以降も企業の生産活動や個人消費の改善が見込まれています。とはいえ、市民の皆さんが日常生活を送る中では、まだまだ景気の上昇を実感するには至っておらず、もうしばらく時間が必要であると考えます。

創 意と工夫で新たな道を

「市は国の末端ではなく、先端である」の信念の下、これまで以上にレスポンスのある行政運営をする必要があると考えます。現状の中で活路を見出し、思い切った創意と工夫で新たな道を切り開くことは、その後の行政運営に画期的な変革をもたらす機会になります。

昨年9月、86年の生涯に幕を下ろした元アサヒビール社長で、内閣特別顧問などを歴任した樋口廣太郎さんは、大学卒業後、住友銀行に入行し副頭取まで務めた後、アサヒビールの社長に就任しました。

「前例がない、だからやる」「チャンスは貯金できない」など数々のスローガンを掲げて社員のやる気を奮い起こし、経営不振だった同社の再建に着手しました。当時としてはタブーとされていた「味を変える」という斬新な発想により、スーパードライスをヒットさせ、1桁台に低迷していた同社のビール全体の売上げシェアを大きく伸ばし、業界最大手の地位を築きました。

私たちの暮らしは、先人たちが額に汗した努力と未来への願いが礎となり、今日の平和と繁栄につながっ

ています。その先人から託された大切なバトンを握り締め、日々変化を続ける社会に向き合い、ピンチをチャンスに変える独自の発想、工夫、そして勇氣と決断をもって「前例」という財産に斬新なアイデアを加えながら実行していく。樋口さんの発想は、必要とされている行政サービスを的確かつスピーディーに実施するという、地方行政の手本でもあります。

市民の皆さんの夢をかたちにし「上尾に住み続けたい」と実感していただけるような魅力ある施策を積極的に展開してまいります。



マ ニフェストの進捗状況

私は2期目の就任に当たり、新マニフェスト「上尾が輝く8つのキラリ☆パート2」を掲げました。このマニフェストでは、8つの大きな柱を根幹に据え、39項目に細分化することにより、具体的な施策として取り組んでいます。

ここで、その進捗状況についてご報告いたします。すでに平成24年度に25項目が実施され、平成25年度は5項目が実施予定になっています。任期前半の2年間で30項目、約77％が達成される見込みであり、残る9



JR上尾駅東口再開発ビル「A-GEOタウン」
屋上から市役所方面を望む

今後も「こどもから おとしより
まで すべてにやさしい思いやり市
政」の実現、そして上尾が目指す將
来都市像「笑顔きらめく“ほっと”な
まち あげお」の実現のため、全力
を傾注してまいります。

過日、ある情報誌にも掲載されま
したが、私の今年一年のテーマとな
る漢字を「輪」としました。人と人
が助け合い手を携えるように、市議
会と行政が一丸となり、良きパート
ナーとして機能することは、必ずや
市民の皆さんの明日へとつながり、
平和で豊かな上尾を次の世代に引き
継いでいけるものと確信していま
す。

項目も財政状況などを加味しなが
ら、計画的に実施していく予定です。

平
和で豊かな上尾を

平成25年度 予算のあらまし
～『笑顔きらめく“ほっと”なまち あげお』の実現に向けて～

⇒財政課(☎775-4247・☎776-8873)

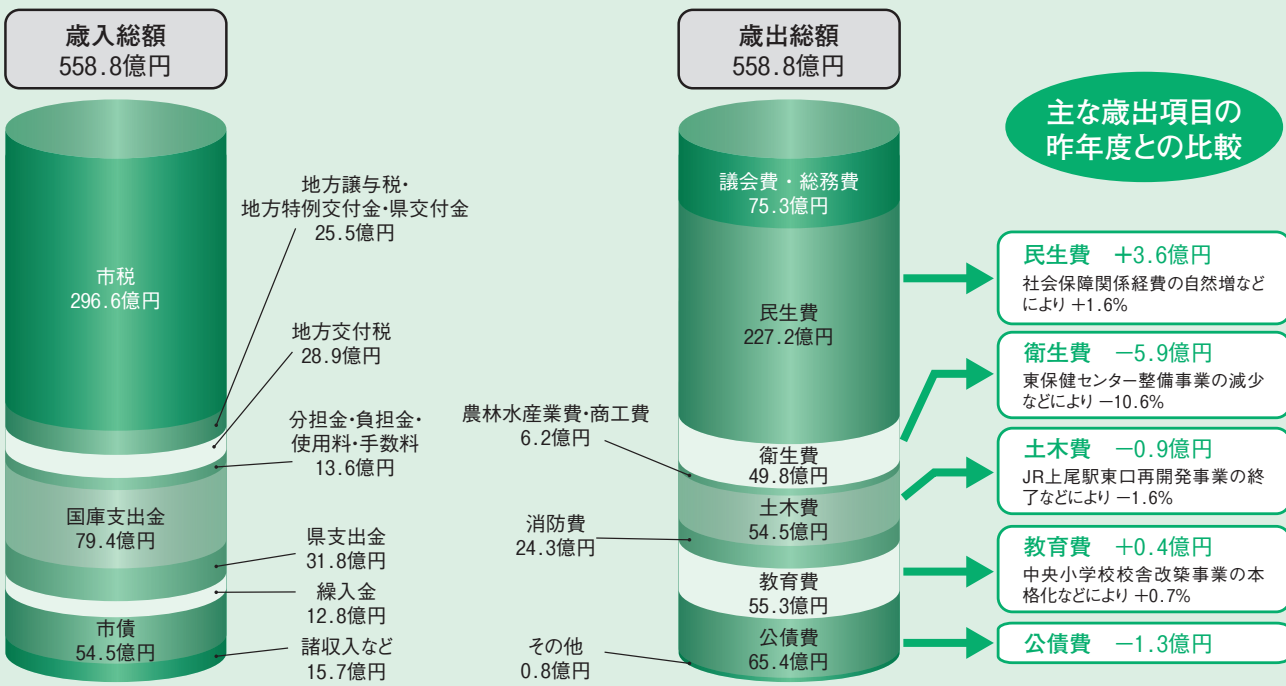
平成25年度の予算は、市民ニーズに的確に対応するとともに、今後の高齢化の進展などに伴う社会保障関連経費の増加や公共施設の大量更新問題などの諸課題に対処するべく、以下の6つの分野に重点を置いて配分しました。

「安全・安心のさらなる確保」「子どもたちを守り、育てる」「いきいき元気・健康づくり」「快適でエコなまちづくり」「賑わいあるまちづくり」「行革の推進・財政基盤の強化」の更なる充実を図り、第5次総合計画に掲げる将来都市像「笑顔きらめく“ほっと”なまち あげお」の実現に向けた予算になっています。

平成25年度の主な事業は、4・5ページをご覧ください。

予算とは、1年間の収入と支出の見込みを表したものです。市の基本的な仕事をするための一般会計予算は、558億8千万円(前年度比0.6%減)になりました。また特別会計と企業会計を含めると1,030億円(前年度比0.2%減)になっています。

一般会計予算の状況





安全・安心のさらなる確保

通学路・生活道路の安全対策

1,649万円

通学路や生活道路の安全を確保するための道路整備などを実施
【国補助金 396万円活用】



中央小学校の校舎改築(※)

8億7,465万円

平成23年度から継続していた中央小学校の南校舎改築が本年度中に完成予定
【国補助金 2億8,163万円活用】

防災体制の強化・充実

2,320万円

防災備蓄を充実するとともに、衛星電話などの災害時の緊急通信手段を確保

小・中学校の校舎耐震化等の推進(※)

11億1,278万円

改築予定の上尾中学校を除き、全ての小・中学校の耐震化を本年度中に完了
【国補助金 2億5,338万円活用】

※繰り越しにより新年度に実施する事業です。

橋りょう・公園施設・下水道の長寿命化

5,894万円

市内全橋りょうの長寿命化を実施するほか、新たに都市公園・下水道施設の長寿命化計画を策定
【国補助金 1,800万円活用】

◎新規・拡充した事業を中心に掲載しています。

平成25年度の主な事業

子どもたちを守り、育てる

いじめ根絶対策

707万円

いじめホットラインの設置や全教員への研修実施など、いじめを根絶するための取り組みを実施

学童保育所の整備・充実

783万円

上平第二・瓦葺の各学童保育所の新築・移転に係る詳細設計を実施

こども医療費を引き続き無料化

8億904万円

中学校修了までの入院・通院分の医療費無料化を引き続き実施
【県補助金 9,242万円活用】

充実した教育活動の実施

485万円

小・中学校の夏季休業日を短縮し、年間授業日数を5日間増加

(仮)原市保育所複合施設の整備に着手

870万円

原市・原市団地保育所と原市支所を移転併設する「(仮)原市保育所複合施設」の基本設計などを実施



行革の推進・財政基盤の強化

公共施設マネジメント

290万円

今後直面する公共施設の大量更新問題に対処するための公共施設白書を作成

土地開発公社の経営健全化の推進

15億2,357万円

上尾市土地開発公社が保有する西宮下中妻線整備事業の代替地ほか7事業に係る用地の買戻しを実施

組織再編への取り組み

669万円

組織再編の一環として、市民サービスの向上のため窓口改善を平成26年度に実施予定



いきいき元気・健康づくり

見守り訪問ボランティア事業の創設

731万円

在宅高齢者への見守り・買い物支援などを実施

高齢世帯への配食サービスの充実

38万円

高齢者が希望に合った配食サービス事業者を選択できるように、サービス内容が充実



障害者への自動車燃料費助成の拡充

1,021万円

自動車燃料費助成の対象を18歳未満から全年齢に拡充(拡充分784万円)

予防接種事業の拡充

6億9,600万円

75歳以上を対象に肺炎球菌ワクチン接種助成を開始(拡充分1,200万円)

各種検(健)診事業

3億1,161万円

市民の健康づくり支援として、受診率を向上させるため引き続き対象者全員に個別通知を発送
【国補助金 1,950万円活用】
【県補助金 3,982万円活用】

地域デビュー支援事業

175万円

定年退職者などの地域活動を支援するイベントを開催

賑わいあるまちづくり

賑わい創出拠点「あびっと！」の開設

682万円

JR上尾駅東口の再開発ビル内市有スペースに、NPO法人運営の新たな賑わい創出拠点を開設



オープンに向けて準備中の「あびっと！」

中心市街地・商店街の活性化

600万円

商工会議所との連携を強化し、中心市街地活性化イベントなどの開催を支援

市制施行55周年記念

2,836万円

市制施行55周年にあたり、記念式典や特別事業(『NHKのど自慢』)など新たに18事業を開催予定

産業振興ビジョンの策定

394万円

商業・工業・農業・観光の連携を促進し、官民協働で市内産業を活性化するために策定

地産地消の促進

230万円

あげお産業祭で『キラリ☆あげおご当地グルメ祭り』を開催



快適でエコなまちづくり

自転車のまちづくりを推進

1,652万円

上尾平方線に自転車専用レーンを整備する他、市民公募による健康モニター事業を開催



省エネ対策の拡充

1,500万円

住宅の断熱改修などを対象とした省エネ住宅改修補助金創設(拡充分500万円)

(仮)総合交通基本計画の策定

1,000万円

市内公共交通のあり方を定めた(仮)総合交通基本計画を策定

原市駅のバリアフリー化

1億5,350万円

ニューシャトル原市駅にエレベーターやトイレなどを整備(平成25~26年度)
【県補助金 2,000万円活用】

上尾道路アクセス道路などの整備

2億2,792万円

上尾道路の進捗に併せ領家工業団地へのアクセス道路などを整備
【国補助金 1億1,891万円活用】

電線地中化整備事業

9,000万円

上尾平方線の電線地中化事業について第二工区(春日神社~富士見橋)を整備
【国補助金 4,600万円活用】



平成25年度の市の予算を市民1人当りに換算すると

市の一般会計当初予算558億8千万円を市民1人当りに換算すると次のようになります。
(平成25年4月1日現在の人口(22万7,526人)で算出)

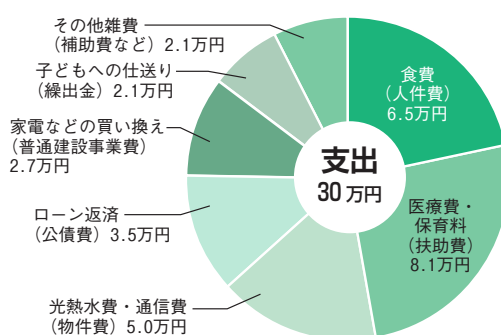
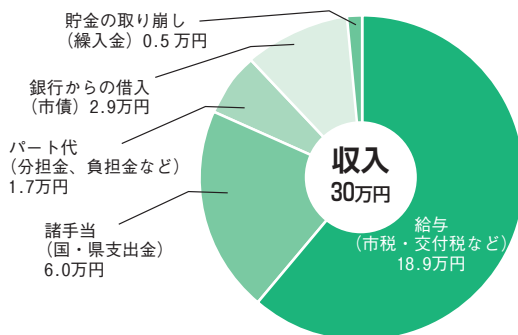
議会・総務費	民生費	衛生費	農林水産業・商工費
議会運営や選挙、戸籍、徴税、庁舎管理など 3万3,000円	子育て支援、高齢者や障害のある人へのサービスの提供など 10万円	ごみ、し尿の処理、環境対策、健康推進など 2万2,000円	農業や商工業の振興 3,000円
土木費	消防費	教育費	公債費
道路、河川、公園の整備・管理などのまちづくり 2万4,000円	消防・救急活動や災害対策など 1万1,000円	学校、図書館、公民館などの管理運営、文化・スポーツの振興 2万4,000円	公共施設整備などのために借り入れた市債の返済 2万9,000円

1人当たりの支出額

24万6,000円

平成25年度の市の予算を1カ月の家計に例えると

市役所と家庭では単純に比較できませんが、平成25年度の市の一般会計予算を家計に例えると右図のようになります。



市制施行55周年記念



あなたの作品で上尾をアピール

⇒広報課(☎775-4918・FAX776-8873)

上尾市をPRするCM映像作品を募集する「キラリ☆あげおCMコンテスト」を開催します。入選作品は10月5日(土)に上尾市文化センターで行われる「上尾市市制施行55周年記念式典」で発表します。

あなたの感性と発想力で、上尾の良さや魅力を自由に表現したCM映像を制作してみませんか。

- ▶募集期間 5月1日(水)～8月30日(金)
 - ▶応募資格 市内に在住か在勤または在学の人、上尾市にゆかりがある人 ※プロ・アマチュアは問いません。
 - ▶賞金 入選作品には賞金(金券)を贈呈 ※最優秀作品はテレビ埼玉(地デジ3チャンネル)で市のCMとして放映予定です。
 - ▶映像規格 長さ/30秒 種類/ビデオ・アニメーション・写真・CGなど 音声/音楽・効果音・ナレーションなど 提出メディア/ DVD-R(1枚に1作品と作品のイメージ画像となる静止画1枚(jpeg形式)を記録し、氏名と作品名を記入) ※詳しくは『キラリ☆あげおCMコンテスト実施要項』をご覧ください。
 - ▶応募方法 応募用紙に必要事項を記入の上、映像作品を収めたDVD-Rを添えて、8月30日(金)まで(必着)に直接または郵送で広報課(〒362-8501本町3-1-1)へ
- ※実施要項・応募用紙は、広報課(市役所3階)、各支所・出張所にあります(市ホームページからもダウンロード可)。

JR上尾駅東口 ペDESTリアンデッキが 完成しました

⇒まちづくり計画課 ☎775-7903
FAX775-9872

3月17日、JR上尾駅東口ペDESTリアンデッキ整備事業完成記念式典が行われました。この完成により、上尾市の新たなランドマークとなる東口再開発ビル「A-GEOタウン」の自由通路とペDESTリアンデッキが接続し、JR上尾駅東口交差点の混雑が改善され、駅への往来が便利になります。今後は東西の移動空間として多くの人々が利用できるため、上尾市の発展と賑わい創出の礎になることが期待されます。



完成したペDESTリアンデッキの渡り初め



市長キラリ通心



我が母に勝る母なし

市長 島村 穰

市民の皆さん、こんにちは。市長の島村です。
新年度がスタートし、早くも1カ月が経過しましたが、いかがお過ごしでしょうか。

突然ですが、私は子どもが大好きです。特にこの時期は、お母さんと手をつなぎ、緊張した顔で幼稚園のバスを待つ子どもや、ピカピカの黄色いカバーが付いたランドセルを背負う新1年生など、春ならではのさまざまな表情に思わず笑みがこぼれます。

5月のカレンダーには「こどもの日」(5日)を背負うように「母の日」(12日)が仲良く並んでいます。なぜか「父の日」は1カ月前の6月。さらに「こどもの日」



上尾市スポーツ少年団種目別交流大会開会式(4月7日、市民球場)

は「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」と定義され、父親の一人として嫉妬すら感じます。しかし、あらためて母の姿を思い返してみると、大きく、温かい唯一無二の存在であり「父の日」が6月になるのも仕方ないという気持ちになりました。「留守電に元気な頃の母の声『あれ? 居らんがな』消せずに5年」という母を詠った短歌がありますが、母はいつまでも母であり、決して消えることのない偉大な存在です。

去る4月7日、多くのお母さんたちが見守るなか「上尾市スポーツ少年団種目別交流大会開会式」が市民球場で開催されました。スポーツ少年団は、野球やサッカーなどさまざまなスポーツを通じて心身を鍛え、交流を深めている団体で、厳しい父親のような指導者と、優しく温かいお母さんたちで構成される「母集団」が子どもたちの成長を見守ります。開会式でも「礼に始まり礼に終わる」というスポーツの基本がきちんと守られ、子どもたちの笑顔とともに、爽やかな春の空気を感じることができました。

今年も、5月の連休に児童館で行われる「カーネーションの寄せ植え」に参加しようと思っています。「10億の人に10億の母あらむも、わが母にまさる母ありなむや」。世界で一番大好きなお母さんのために心を込めて作る寄せ植えと、子どもたちの最高の笑顔を楽しみにしています。

予防接種が変わりました

健康推進課
☎774-1411
☎776-7355

4月1日から予防接種法の改正に伴い、予防接種の対象者などが左表のとおり変更になりました。

予防接種別	変更前 3月31日まで	変更後 4月1日から
乳幼児予防接種	BCG	生後6カ月未満
	ヒブ	任意予防接種 生後2カ月~5歳未満
	小児用肺炎球菌	任意予防接種 生後2カ月~5歳未満
学童予防接種	日本脳炎(特例対象者)	平成7年6月1日生まれ~平成19年4月1日生まれの人
	子宮頸がん予防ワクチン	任意予防接種 中学1年生~高校1年生相当の年齢の女子

●高齢者肺炎球菌予防ワクチン接種費用の一部助成が始まりました

▼対象者 上尾市に住民登録している次の①②に該当する人

- ①接種当日に満75歳以上
- ②過去5年以内に高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を行っていない

▼自己負担額 5千円

※接種費用8千円のうち3千円を助成します。

▼接種方法 窓口で自己負担額(5千円)を支払う

▼接種回数 5年に1回

▼持ち物 後期高齢者被保険者証

※予診票は市内実施医療機関にあります。

▼接種場所 市内実施医療機関(『平成25年度上尾市健康カレンダー』参照)

※市外で接種した場合は全額自己負担です。

※詳しくは『平成25年度上尾市健康カレンダー』または市ホームページをご覧ください。

上平第二地区 街づくり計画案の縦覧

まちづくり計画課 ☎775-7629
☎775-9872

上尾市街づくり推進条例第12条第2項の規定により、上平第二地区街づくり協議会で作成した街づくり計画案の縦覧を行います。

▼縦覧・意見書の提出期間 5月7日(火)~21日(火)午前8時30分~午後5時(土・日曜日を除く)

▼縦覧場所・意見書の提出先 まちづくり計画課(市役所5階) ※意見書を提出できる人は上尾市民または利害関係人です。

※街づくり計画案は、5月7日(火)から市ホームページで閲覧できます。

税は納期限内に納めましょう

⇒納税課(TEL775-5135・FAX775-9846)

▶対象税目 市・県民税(普通徴収分)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税

▶納付場所

- ・市役所、各支所・出張所
- ・市指定金融機関
- 埼玉りそな銀行本・支店・市役所内派出所
- ・市収納代理金融機関(本・支店)

みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、群馬銀行、足利銀行、武蔵野銀行、東和銀行、栃木銀行、大光銀行、埼玉縣信用金庫、川口信用金庫、青木信用金庫、飯能信用金庫、城北信用金庫、中央労働金庫、あだち野農業協同組合

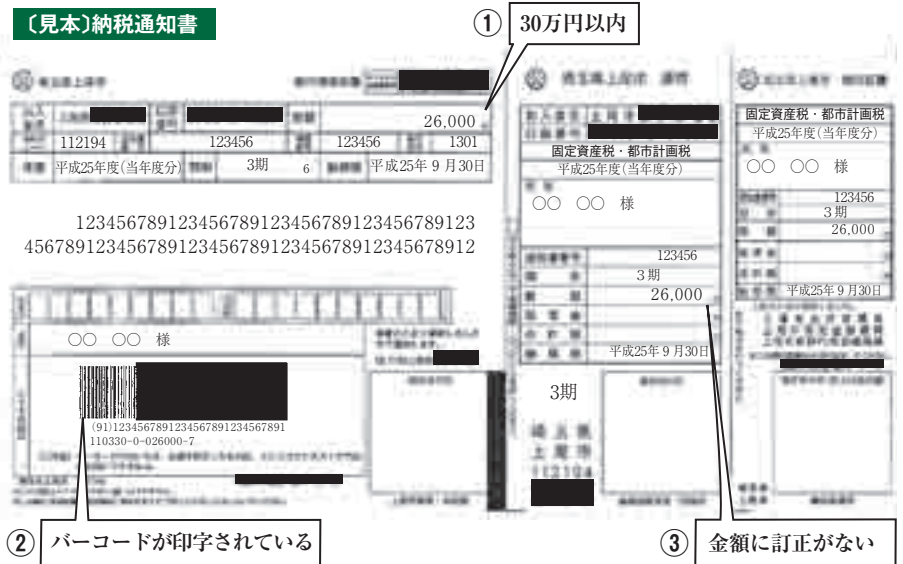
・以下の都県にあるゆうちょ銀行、郵便局(納期限内に限る)

- 埼玉県、東京都、神奈川県、千葉県、群馬県、茨城県、栃木県、山梨県
- ・全国のコンビニエンスストア

エブリワン、くらしハウス、ココストア、コミュニティ・ストア、サークルK、サンクス、スリーエイト、スリーエフ、生活彩家、セーブオン、セブン-イレブン、デイリーヤマザキ、ファミリーマート、ポプラ、ミニストップ、ヤマザキデイリーストアー、ローソン、MMK(公共料金収納端末)設置店(NEWDAYSなど)

コンビニエンスストア、モバイルレジで納付するときは見本の①～③に注意してください。

(見本)納税通知書



納付書は各コンビニ店舗でも取り扱いができるように、全国統一の書式になっています。冊子ではない1枚ずつの単票になっていますので、納付する時は納期の取り違えのないように店舗へ出してください。

市・県民税	固定資産税・都市計画税	軽自動車税(※2)	国民健康保険税	納期限(振替日)	各期別の口座振替申込期限
	第1期	全期		5月31日(金)	本年度終了
第1期				7月1日(月)	5月17日(金)
	第2期		第1期	7月31日(火)	6月14日(金)
第2期			第2期	9月2日(月)	7月19日(金)
	第3期		第3期	9月30日(月)	8月16日(金)
第3期			第4期	10月31日(休)	9月13日(金)
			第5期	12月2日(月)	10月18日(金)
	第4期		第6期	平成26年1月6日(月)	11月22日(金)
第4期			第7期	1月31日(金)	12月17日(火)
			第8期	2月28日(金)	平成26年1月14日(火)

口座振替 をご利用ください

口座振替を利用すると、納期ごとに指定納付場所に出掛けなくても、納期限日(左表参照)に自動的に預(貯)金口座から納付できてとても便利です。納付忘れもなくなりますので安心です。

▶申し込み ①「口座振替依頼書・自動払込利用申込書」(納税通知書に同封)に必要な事項を記入・押印し、納税通知書、預(貯)金通帳、印鑑(通帳届け出印)を用意して、取扱金融機関か納税課(市役所2階)または各支所・出張所へお持ちください。(※1) ②市ホームページから口座振替依頼書と封筒をダウンロードし、必要事項を記入・押印して郵送してください。

※1 口座振替を申し込んでから口座振替開始まで45日程度かかります。市役所に申し込んだ人には、文書で案内を郵送します。口座振替の開始期、振替口座を確認してください。口座振替開始以前の分は、納付書を利用してください。開始期以前の分をさかのぼって振り替えることはできません。

※2 これから軽自動車税の口座振替を申し込む場合は、平成26年度から開始になります。



モバイルレジ

携帯電話で
税金が納付できる

モバイルレジ納付がスタート!

⇒納税課 (☎775-5135 ・ ☎775-9846)

●モバイルレジを始めるには…

STEP1

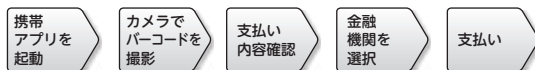
利用したい金融機関にモバイルバンキングの利用申し込みを行います。すでにモバイルバンキングを利用している場合は新たな手続きは不要です。利用申し込みは各金融機関で確認してください。

STEP2

初回だけ携帯アプリをダウンロードします(会員登録は不要)。右のQRコードからアプリをダウンロードできます。携帯アプリは無料ですが、パケット通信料(利用者負担)がかかります。



●モバイルレジで支払うには…



平成25年5月から、これまでの市役所、各支所・出張所、金融機関での窓口納付とコンビニ納付に加えて、新たな納付方法としてモバイルレジ納付が始まりました。

モバイルレジとは、納付書に印字されたバーコードを携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で読み取り、モバイルバンキングを利用することで納付ができるサービスです。モバイルレジ納付は、納付場所へ出掛けることなく、自宅でも簡単に税金の納付ができ、とても便利です。

※モバイルレジは(株)NTTデータが提供しているサービスです。詳しい利用方法は、(株)NTTデータのモバイルレジホームページで確認してください(パソコンからは☎ <http://bc-pay.jp/pc/>、携帯電話からは☎ <https://bc-pay.jp/>)。

▶対象税目 市・県民税(普通徴収)、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税

●ご注意ください

モバイルレジで納付された場合は、領収証書は発行されません。領収証書や軽自動車継続検査(車検)用の納税証明書が必要な人は金融機関などの窓口またはコンビニエンスストアをご利用ください。※利用できる時間は、金融機関のモバイルバンキングサービス提供時間内になります。

※バーコードがない納付書は、モバイルレジでの納付はできません。また傷や汚れなどによってバーコードを読み取れない納付書も取り扱いできません。

省エネ・節電の取り組みにご協力を

省エネ対策推進奨励金を交付

⇒環境政策課 (☎775-6925 ・ ☎775-9927)



上尾市 公共施設の節電結果

平成24年度(4月～平成25年3月)上尾市公共施設の節電結果は次のとおりです。

本庁舎は震災前の平成22年度と比べて29.7%削減、その他の施設(小・中学校を除く)では10.3%の電力使用量が削減できました。

自主的に省エネ活動に取り組み皆さんに予算の範囲内で省エネ対策推進奨励金を交付します。

▼対象 次の①②のいずれの条件も満たす人

①市内に住所があり、居住している

②奨励金申請時に市税などを滞納していない

※申請時に住所登録、市税などの滞納状況を確認します。店舗や事業所は申請対象になりません。

▼交付要件 4月1日以降に購入・設置した物で、平成26年3月31日(月)までに申請手続きが完了する物

※交付は同一年度内で1世帯につき1回限りです(電気自動車または電動バイクを除く)。

▼対象になる省エネ対策

- ・住宅用太陽光発電システム
- ・太陽熱温水器または水式ソーラーシステム
- ・家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

家庭での節電にご協力いただきありがとうございました

今後、夏期は冷房による電力需要が増えることが予想されるため、各家庭で無理のない範囲での節電へのご協力を引き続きお願いします。

ネレーションシステム(エネルギーファーム)

- ・ 停電時自立運転機能付きガス発電・給湯暖房システム(エコウィルプラス)新規追加分
- ・ グリーンカーテン
- ・ 電気自動車
- ・ 電動バイク

▼申し込み 5月10日(金)から省エネ対策対象機器を購入・設置・支払い後に「上尾市省エネ対策推進奨励金交付申請書」(総合案内(市役所1階)、各支所・出張所、環境政策課(市役所4階)にある。市ホームページからもダウンロード可)に必要な事項を記入し、必要書類を添えて、直接環境政策課へ(土・日曜日、祝日を除く) ※先着順で受け付けし、申し込みが予算額に達した時点で締め切ります。

※奨励金の交付額、対象機器など詳しくは、交付申請書と併せて配布するパンフレットをご覧ください。



●上尾の元気・笑顔部門
『一息ついて』smileさん
(綾瀬市)の作品



あげお良いとご探しフォトコンテストの 入選作品が決まりました

⇒上尾市観光協会 (☎775-5917・☎775-5024)



●上尾の四季・風景部門
『冬の夕暮れの情景』気ままな
旅人さん(上尾市)の作品



●上尾のイベント・お祭り部門
『泥池から這い出す』ナオクンさん
(川口市)の作品



2月13日に行われた審査会で応募総数203作品の中から各部門の会長賞、佳作が決定しました。

会長賞は左の3作品です。入選者には、記念品などが贈られました。また入選作品も含め、優秀な作品は市観光協会発行『観光ガイドマップ』などに使用しています。

※9月に「第2回あげお良いとご探しフォトコンテスト」の募集を開始します。

テレ玉のデータ放送で市からののお知らせを提供

⇒市民安全課 (☎775-5140・☎775-9927)

5月1日(水)から、テレビ埼玉(テレ玉)のデータ放送で市の情報提供を始めます。普段使っているテレビで、これまでの番組情報や天気、県からののお知らせなどに加え「上尾市からののお知らせ」を見ることができます。

●上尾市のデータ放送を見るには

- ①テレビのチャンネルをテレ玉(地デジ3チャンネル)に合わせる
- ②リモコンの「dボタン」を押す
- ③左下のメニューから「上尾市からののお知らせ」を選び、リモコンの「決定ボタン」を押す

※テレビの地域設定で「上尾市」を登録している場合は、トップページに「上尾市からののお知らせ」と表示されます。



3チャンネルにして
dボタンを押す



「上尾市からののお知らせ」
を選択!

上尾市のページでは災害などの非常時には避難情報や支援情報などをリアルタイムに発信します。通常時は市政ニュースやイベント情報などもお届けします。



PM 2.5 (微小粒子状物質)の注意が発令されたら

⇒生活環境課 (☎775-6940・☎775-9927)

PM2.5とは、大気中に存在する粒子状物質のうち、直径(粒径)が2.5 μ m(0.0025 μ m)以下の非常に細かな粒子のことです。肺などの奥深くまで入り込みやすく、呼吸器系などに疾患を引き起こすといわれています。

早朝の値が1立方メートルあたり85 μ gを超える場合は、国の決めた暫定指針を超過する恐れがあるため、県が発令した注意を市が防災行政無線でお知らせします。

注意が発令された場合は、なるべく外出を控え、換気や窓の開閉を最小限にしてください。また呼吸器系や循環器系の疾患のある人、子どもや高齢の人は体調の変化に注意してください。

上尾市防災行政無線(固定局)のチャイム放送時間を変更

⇒市民安全課 (☎775-5140・☎775-9927)

防災行政無線(固定局)のチャイム放送を、5月1日(水)から次のとおり変更します。

◆変更前

放送月	放送時間
10～3月	午後4時30分
4～9月	午後6時

◆変更後

放送月	放送時間
10～2月	午後4時
3・4・8・9月	午後5時
5～7月	午後6時



九都県市一斉自転車マナーアップ強化月間

市民安全課 ☎775-5138
☎775-9927

毎年5月は「自転車月間」として自転車利用者の交通ルールの順守・交通マナーの向上を図る取り組みが全国的に実施されています。埼玉県など九都県市では、これらの取り組みを効果的に実施するために連携・協力し合い、それぞれの実情に合った運動を実施します。

運動の重点は次のとおりです。

●九都県市共通重点

◇自転車交通ルールの順守及びマナーの向上(特に自転車安全利用五則の周知徹底)

◇自転車の点検整備の促進

●埼玉県重点

◇自転車損害保険等への加入促進

◇幼児・児童及び生徒・高齢者の自転車乗用時のヘルメットの着用促進

■備えて安心！ 自転車事故の保険
自転車加害者になる交通事故が増加しています。自転車で事故を起こすと、自転車利用者も刑事上の責任が問われます。また相手にけがを負わせた場合、民事上の損害賠償責任も発生します。

万が一の事故に備えて、賠償責任保険と傷害保険がセットになったT

Sマーク制度や損害保険各社の保険に加入しましょう(表1参照)。

【TSマーク付帯保険】

年に1回、自転車安全整備店で点検・整備を受けると、その印としてTSマークが自転車に貼付されます(有料、表2参照)。

【個人賠償責任保険】

他人にけがをさせたり、他人の物を壊したりして、法律上の賠償責任が発生した場合に支払われる保険です。※傷害保険、火災保険、自動車保険など他の保険の特約として契約することができません。

【傷害保険】

自転車の転倒など、思わぬ事故による自分のけがに備える保険です。

【表1】保険の種類と対象

種類	事故の相手		自分	取り扱い
	生命・身体	財産	生命・身体	
TSマーク付帯保険	○	×	○	自転車安全整備店
個人賠償責任保険	○	○	×	損害保険各社
傷害保険	×	×	○	損害保険各社

*詳しくは、損害保険各社、自転車安全整備店にご確認ください。
*市では損害保険各社の案内はしていません。

【表2】TSマークの種類と付帯保険の補償内容

		第一種	第二種
		TSマーク	TSマーク
賠償責任保険	死亡・重度後遺障害(1~7級)	(限度額) 1,000万円 (一律) 1万円	(限度額) 2,000万円 (一律) 10万円
	入院15日以上	(一律) 30万円	(一律) 100万円

■ヘルメットの着用

自転車の転倒事故により同乗した子どもの死傷事故が増えています。その多くは頭部を損傷しています。また高齢者の自転車乗車中の交通死亡事故の多くは、頭部損傷が原因です。

平成20年6月の道路交通法一部改正により、幼児・児童の自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務になりました。自転車の転倒事故による子どもたちの被害を未然に防止するため、また自転車乗用中の交通事故による被害を軽減するため、自転車に乗るときは、ヘルメットを着用しましょう。

農業委員が決まりました

農業委員会事務局 ☎775-9694
☎775-9872

任期満了(4月2日)に伴う上尾市農業委員一般選挙は、3月3日に告示され、立候補者数が選挙による委員の定数を超えなかったため、無投票で15人の当選が決まりました。またあだち野農業協同組合、埼玉中部農業共済組合、平方土地改良区から理事3人、議会から推薦された学識経験者有する者4人が農業委員として市長から選任され、各委員の地区担当が決まりました(下表参照)。新

委員による臨時総会が開かれ委員の互選で会長、会長代理が選出されました(敬称略)。

新たに選ばれた22人の委員は、これから3年間農業者の代表として農業者の利益を守り、農家の生活向上のために次の活動をします。

- ①農業振興の事業推進②農地の権利設定・移転の審議・許可③農地転用の審議④納税猶予適格者証明の承認⑤農用地利用集積計画の決定⑥耕作放棄地の調査・指導⑦認定農業者・担い手農業者の育成

役職	氏名	選出区分	担当地区
会長	會田 忠夫	選出	大谷
会長代理	荒井 則夫	選出	上尾
	秋池 堅司	選出	大谷
	今川 修一	選出	平方
	大竹 榮次	選出	平方
	粕谷 昭男	選出	大谷
	河原塚 袈裟一	選出	大谷
	神田 隆雄	協選	上平
	北川 純一	選出	上平
会長代理	島田 一郎	選出	上平
	新木 英男	選出	平方
	鈴木 孝重	選出	上平
	高松 克和	選出	大谷
	田中 元三郎	選出	大谷
	日吉 榮一	選出	原市
	深山 孝	選出	上尾
	福島 國男	選出	大谷
	前島 るり	選出	上尾
	松本 弘道	選出	平方
	三角 隆	選出	原市
会長	渡邊 悠次	選出	原市



国保・後期高齢者医療制度加入者の皆さんへ 宿泊補助制度のご利用を

〔国民健康保険加入者〕 ☎775-51336
 〔保険年金課国民健康保険担当〕 ☎775-9827
 〔後期高齢者医療制度加入者〕 ☎775-51225
 〔保険年金課高齢者医療担当〕 ☎775-9827

国民健康保険(国保)・後期高齢者医療制度に加入している皆さんの健康保持と増進を目的に、それぞれ宿泊補助制度があります。

▼利用期間 4月1日～平成26年3月31日

▼補助金額 1人1泊3千円(年度内2泊を限度)

▼対象 宿泊日現在、市内に住所があり、国保・後期高齢者医療制度に加入していて、納期までの保険税(料)を完納している人(3歳未満の乳幼児を除く)

●国民健康保険加入者

▼対象施設 県国民健康保険団体連合会と契約している保養施設
 ※施設一覧表は、保険年金課国民健康保険担当(市役所1階8番窓口)、各支所・出張所にあります(市ホームページでも閲覧可)。

▼申し込み 次の①～③の順に申請
 ①各保養施設に直接、宿泊を予約
 ※予約時に、県国民健康保険団体連合会の保養施設宿泊利用共同事業を利用することを伝え、利用料金を確

認してください。

②利用日の3日前までに保険証と、最近納付した保険税の領収書(口座・年金振替の人を除く)を用意して直接、保険年金課へ(土・日曜日、祝日を除く) ※来庁ができない時は、各支所・出張所で申請だけを受け付けます(利用日15日前までの受け付けに限る)。後日、保険年金課から「利用券」と「助成券」を郵送します。
 ③交付された「利用券」と「助成券」に押印し、宿泊当日に保養施設へ提出 ※「利用券」と「助成券」を提出しないと補助が受けられません。

●後期高齢者医療制度加入者

▼対象施設 国内の宿泊施設
 ▼申し込み 次の①②の順に申請
 ①宿泊前に「高齢者宿泊施設利用補助申請書」と「上尾市高齢者宿泊施設利用補助金口座振替依頼書」(いずれも保険年金課高齢者医療担当(市役所1階10番窓口)、各支所・出張所にある。市ホームページからダウンロード可)の交付を受ける
 ②宿泊後、施設利用証明を受けた「申請書」と、必要事項を記入した「依頼書」を直接または

郵送で保険年金課
 (〒362-850
 1本町3-1-1)
 または各支所・出張所へ



年金受給者の皆さん こんなときは届け出を

保険年金課 ☎775-5137
 ☎775-9827

年金を受給している人は、下表のような場合、早めに届け出をしてください。届け出先は原則として年金事務所です。各届け出書は年金事務所または保険年金課国民年金担当(市役所1階9番窓口)にあります(現況届、住所・支払機関変更届、年金証書再交付申請書は各支所・出張所にもある)。

※地方公務員などの共済組合の組合員だった期間だけで老齢基礎年金を受けている人は、年金の届け出は退職共済年金を受けている共済組合に提出することになっていきますので、注意してください。

●現況届・住所変更届・死亡届

現況届は毎年誕生日に提出が必要でしたが、住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)により現況確認を行うことになったため、原則不要です。

また住所変更届・死亡届も、平成23年7月から住基ネットを確認できるので、原則不要です(未支給年金などの届け出を除く)。ただし次の①～④のいずれかに該当する人は、現況届・住所変更届・死亡届の提出

こんなとき	手続き内容	提出期限
誕生月を迎えた	年金受給権者現況届(※1)	誕生月内
住所を変えた(※2)	年金受給権者住所・支払機関変更届	14日以内
年金の受け取り先を変えたい	年金受給権者住所・支払機関変更届	随時
年金証書を紛失した	年金証書再交付申請書	随時
氏名を変更した	年金受給権者氏名変更届	14日以内
年金を受けている人が死亡した	年金受給権者死亡届(※3)	14日以内

(※1)現況届とは別に、加給年金額などが加算されている人は「生計同一証明書」を、障害年金を受給している人は医師が作成した「診断書」などを提出しなければならない場合があります。障害基礎年金の診断書の提出先は保険年金課国民年金担当(市役所1階9番窓口)です。
 (※2)左記の①～④に該当しない人は手続きは原則不要です。
 (※3)死亡した人が受給していた年金の種類によっては、未支給年金や遺族年金の手続きが必要です。

が必要で

- ①日本年金機構で住民票コードの確認ができていない
 - ②日本年金機構が管理している年金受給者の基本情報(住所、氏名、生年月日、性別)が住基ネットに保存されている基本情報と相違している
 - ③住基ネットに参加していない市区町村に住んでいる
 - ④外国に住んでいる
- 詳しいお問い合わせは **ねんきんダイヤル**(☎0570-051116 5・☎03-6700-1165)へ



東日本大震災に伴い 上尾市に避難されている皆さんへ

東日本大震災に伴い青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県から上尾市に避難している人を対象に行っている次の支援は平成25年度も継続します。

※すでに支援を受けている人は手続き不要です。

■アッピーフリーパスの発行

⇒市民安全課(☎775-5138・☎775-9927)

市内循環バス“ぐるっとくん”の無料乗車券と健康プラザわくわくランド無料入場券を合わせた「アッピーフリーパス」を発行します。すでに発行された券は、引き続き平成26年3月31日まで利用できます。

▶申し込み 申請書(市民安全課<市役所4階>にある)、本人確認ができる書類(運転免許証、健康保険証など)、利用者の写真(縦3×横2.4^{センチ})1枚(本人が窓口へ来られる場合はなくても可)を用意して、直接市民安全課へ

■水道料金・下水道使用料の基本料金の減免

⇒下水道課(☎775-9302・☎775-9906)

水道部業務課(☎775-5161・☎775-9041)

▶対象 避難のために市内に居住を置く世帯と避難者を受け入れている世帯

▶申し込み 減免申請書(下水道課<市役所6階>、水道部業務課<上尾村1157水道部庁舎内>にある)、り災証明書、運転免許証など震災時被災地に住んでいたことが分かる書類を用意して、直接下水道課か水道部業務課へ ※書類が用意できない場合は問い合わせてください。

5月1日(水)に、平成25年度の固定資産税・都市計画税の納税通知書

資産税課(土地)
(家屋)
☎775-5133
☎775-5134
☎775-9844
☎775-9846

固定資産税・都市計画税の納税通知書の送付先などに変更がある場合はご連絡を

を郵送します(本年度から封筒の色を茶色を基調としたものに変更)。次の①～⑥の場合には、資産税課へ連絡してください。
①住所を変更した②納税通知書の宛名が死亡した人になっている③海外へ出国する予定がある④未登記の家屋を新築(増築)した・取り壊した、

またはそれらの予定がある⑤未登記の家屋の所有者を変更した⑥土地の利用状況を変更した、またはその予定がある

次に該当する住宅は、平成25年度から「新築住宅に対する固定資産税の減額措置」の適用がなくなり、本来の税額になります。
・平成21年1月2日～平成22年1月1日に新築された一般の住宅
・平成19年1月2日～平成20年1月1日に新築された3階建以上の耐火住宅など

※固定資産税・都市計画税の納付の方法・納期限は、8ページを参照してください。

3月定例市議会 平成25年度 当初予算案などを可決・同意

庶務課 ☎775-4963
☎775-9819

3月定例市議会は、2月25日～3月21日の25日間の会期で開かれ、平成25年度当初予算をはじめ、東保健センターを設置するための「上尾市保健センター条例の一部を改正する条例」などの議案が審議されました。このうち市長提出の40議案は、全て原案どおり可決または同意されました。

●公平委員会委員の選任

公平委員会委員に藤木孝男氏を選

任することが同意されました。

配偶者暴力相談支援センター 事業を開始しました

男女共同参画推進センター ☎778-5111
☎778-5112

上尾市男女共同参画推進センターでは、DV(ドメスティック・バイオレンス)被害者支援のため「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」に基づき、3月1日から、配偶者暴力相談支援センター事業を開始しました。

●事業内容

- ・DVの相談や相談機関の紹介
- ・DV被害者の緊急時の安全確保
- ・自立して生活していくための情報提供
- ・保護命令制度の情報提供
- ・保護する施設についての情報提供

●電話によるDV相談を始めます

5月2日(木)から電話による女性のためのDV相談を始めます。専門の女性相談員が対応し、秘密は厳守します。

▼とき 毎週木曜日午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)



DV相談専用電話
☎778-5110



スタート

上尾駅

馬蹄寺

八枝神社

小塚浅間塚

アッピーお休み処

畔吉河岸跡

榎本牧場

徳星寺

諏訪神社

上尾丸山公園

アッピー ほっとガーデン

⇒用地管財課 (☎775-5114・☎775-9819)



上尾駅出張所北側花壇の愛称を「アッピーほっとガーデン」と名付けました。憩いの場所、待ち合わせ場所としてご利用ください。



市制施行55周年・上尾駅開業130周年記念

あげお駅からハイキング

～花しょうぶ園観賞と雄大な荒川沿い草原から牧場へのウォーキング～

⇒上尾市観光協会 (☎775-5917・☎775-5024)

荒川沿いの雄大な草原から牧場へそして初夏のハナショウブを満喫できる自然散策コースです

上尾丸山公園では「あげお花しょうぶ祭り」を開催しています。園内では市指定民俗文化財の「藤波の餅つき踊り」や太鼓の生演奏が楽しめます。沿道でのおもてなしも毎年好評です。また市制施行55周年・上尾駅開業130周年を記念して、スタンプラリーを開催します。多数の景品を用意していますので、奮ってご参加ください。

- ▶とき 6月9日(日) (午前9～11時にJR上尾駅西口で受け付け)
- ▶コース JR上尾駅西口を出発し、馬蹄寺や榎本牧場、上尾丸山公園(あげお花しょうぶ祭り)、川の大じめなどを巡り、JR上尾駅西口へ戻る(全行程約15km)
- ※当日は歩きやすい服装で参加してください。
- ▶募集人数 2千人
- ▶参加費 無料
- ▶申し込み 6月5日(水)までに電話(☎03-5719-3777<月～金曜日午前10時～午後5時、祝日を除く>)かホームページ(☎http://www.jreast.co.jp/hiking/)または携帯サイト(☎http://www.jreast.co.jp/hiking/m/)で「JR東日本 駅からハイキング事務局」へ ※市観光協会では、申し込み受け付けはできません。

ゴール

小林寺

十連寺

川の大じめ

上尾駅

市制施行55周年記念

あげお花しょうぶ祭り

⇒上尾市観光協会 (☎775-5917・☎775-5024)

上尾丸山公園の菖蒲田(2,800平方m)には、約70種1万株のハナショウブが咲き誇り、市民の目を楽しませてくれます。6月9日(日)には「あげお駅からハイキング」も行われ、あげお花しょうぶ祭りの期間中の土・日曜日に観光協会推奨土産品の販売も行います。

- ▶とき 6月8日(土)～23日(日)
- ▶ところ 上尾丸山公園
- ▶内容 観光協会推奨土産品などの販売(期間中の土・日曜日午前9時30分～) ※売り切れ次第終了します。



市内循環バス <ぐるっとくん> 平方循環

バス停名	恵和園行	恵和園行	恵和園行
小泉先回り			
上尾駅西口	7:55	11:40	14:00
自然学習館	8:20	12:05	14:25
丸山公園南口	8:23	12:08	14:28
上尾駅西口	9:14	12:59	15:19
日産先回り			
上尾駅西口	9:20	13:05	16:20
丸山公園南口	9:59	13:44	16:59
自然学習館	10:01	13:46	17:01
上尾駅西口	10:39	14:24	17:39



上田市 練馬区 上尾市

「災害時相互援助に関する協定」 合同調印式 が行われました

⇨市民安全課 電話775-5140
ファクス775-9927

4月3日、上田市、練馬区、上尾市による「災害時相互援助に関する協定」合同調印式が行われました。

この協定は上尾市が協定を結んでいる上田市（長野県）が、同じく練馬区とも協定を結んでおり、本市と練馬区が協定を結ばば3自治体が協力して災害時の相互応援が可能になるとの発案を受けたことから始まりました。

これにより、いずれかの自治体が被災した場合に、応援要請を受けた2市区が協力して円滑な支援活動が行えるようになりました。



左から練馬区長、上尾市長、上田市長

市役所人事異動

⇨職員課（電話775-5112・ファクス775-9819）



4月1日付で人事異動を行いました。異動総数は531人です。そのうち課長級（所属長・主席主幹）以上の異動は次のとおりです。

部長級

- ▽都市整備部長／吉田修三
 - ▽会計管理者／内田千香子
 - ▽消防長／中村進
 - ▽学校教育部長／講内靖夫
 - ▽総務部参事兼次長／岸健二
 - ▽環境経済部西貝塚環境センター所長／山本敏雄
 - ▽都市整備部参事兼次長／町田洋一
 - ▽建設部参事兼次長／石川裕唯
 - ▽消防本部参事兼次長／加藤一美
 - ▽教育総務部参事（スポーツ・文化施設担当）／綿貫健
 - ▽農業委員会事務局長／岡田薫
- ### 次長級
- ▽企画財政部次長／駒崎久志
 - ▽同部次長兼自治振興課長／小山晴久
 - ▽健康福祉部次長兼保育課長／山本克彦
 - ▽市民部次長／井上建一

課長級

- ▽同部主席副参事（危機管理担当）／大澤弘
 - ▽環境経済部次長／内田正良
 - ▽都市整備部次長／茂木和夫
 - ▽同部主席副参事兼まちづくり計画課長／長谷部勝夫
 - ▽消防本部次長／山下雅弘
 - ▽水道部次長／高橋清
 - ▽学校教育部次長／野田正
 - ▽同部次長兼学務課長／西倉剛
 - ▽企画財政部付主席副参事（上尾市地域振興公社）／北川茂
 - ▽同部副参事兼尾山台出張所長／三枝実
 - ▽健康福祉部副参事兼健康推進課長兼保健センター所長兼平日夜間及び休日急患診療所長／加藤ふみ子
 - ▽環境経済部副参事兼農政課長／佐藤則久
 - ▽都市整備部副参事兼まちづくり計画課大規模道路対策室長／秋池義茂
 - ▽同部副参事兼開発指導課長／秋山喜久治
 - ▽建設部副参事兼河川課長／森田嘉久
 - ▽消防本部副参事兼予防課長／高野英司
 - ▽同本部副参事兼指令課長／嶋村睦夫
 - ▽東消防署副参事兼消防第二課長／井原学
 - ▽教育総務部副参事兼平方公民館長兼大石公民館長兼大谷公民館長／山崎廣幸
 - ▽学校教育部副参事兼指導課長兼教育センター所長／石塚昌夫
 - ▽農業委員会事務局副参事兼次長／大野徳男
- ### 課長級
- ▽企画財政部財政課長／織田知裕
 - ▽同部上尾出張所長／山崎照正
 - ▽同部広報課長／尾形京子
 - ▽総務部庶務課長／栗野昭夫
 - ▽同部職員課長／須田博和
 - ▽健康福祉部高齢介護課長／樋浦雅紀
 - ▽同部健康推進課主席主幹／佐藤直子
 - ▽市民部市民課長／山本由起子
 - ▽同部資産税課長／宇田川幸彦
 - ▽同部納税課長兼収納サポートセンター所長／石井孝浩
 - ▽同部保険年金課長／鮎谷浩
 - ▽環境経済部環境政策課主席主幹（温暖化対策・第二環境センター担当）／木崎昭博
 - ▽同部環境政策課主席主幹兼消費生活センター所長／山田忠
 - ▽同部西貝塚環境センター次長／萩原聖彦
 - ▽都市整備部建築指導課主席主幹兼建築主事／小幡俊明
 - ▽建設部道路整備課長／小宮成司
 - ▽消防本部総務課長／田島孝一
 - ▽同本部警防課長／山本協之
 - ▽同本部指令課主席主幹／倉谷陸男
 - ▽西消防署消防第一課主席主幹／平賀秀高
 - ▽同署消防第二課長／峯岸孝明
 - ▽同署消防第二課主席主幹／戸井田千秋
 - ▽水道部総務課長／中島英二郎
 - ▽同部工務課長／黒木政彦
 - ▽教育総務部総務課主席主幹（施設調整担当）／鈴木利男
 - ▽同部生涯学習課長／関孝夫
 - ▽同部図書館次長／黒木美代子
 - ▽同部スポーツ振興課長／平賀健治
 - ▽監査委員事務局次長／南雲康次
 - ▽農業委員会事務局主席主幹／馬橋和裕